



R 6. 3. 22

志を掲げ、未来を拓く  
おおらかに 高く たくましく

校報

雄和  
高 雄

雄和小学校・雄和中学校

No.18



校長 菊地 篤

## 卒業式と修了式を終えて

3月7日（木）には、中学校の卒業式が行われ、28名が巣立ちました。また、15日（金）には、小学校の卒業式が行われ、25名が次のステージに向かいました。卒業した子どもたちに幸多かれと願うばかりです。

そして、本日、3月22日（金）は、修了式が行われました。式に臨んだ子どもたちの表情からは、この1年間の歩みを振り返り、自分の成長を実感している様子がかがわれました。進級するに当たって、これからも、粘り強く、こつこつと努力を積み重ねるとともに、雄和小・中の児童・生徒としての誇りを持ち、明るくのびのびと学校生活を送ってくれることを願っています。

本年度、保護者の皆様や地域の皆様方からいただきましたご理解とご協力に、心より感謝申し上げますとともに、今後とも、雄和小学校並びに雄和中学校に対しまして一層のご支援と、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。一年間ありがとうございました。

### 『雄和句会』校内俳句大会 冬休みの部、優秀句の紹介

#### 【特選】

「幸<sup>しあわ</sup>せを<sup>かそく</sup>家族と願<sup>ねが</sup>う初<sup>はつ</sup>詣<sup>もつで</sup>」  
堀井 陽斗（中1）

「一<sup>いち</sup>年<sup>ねん</sup>生<sup>せい</sup>ゆきが<sup>い</sup>ふるた<sup>び</sup>ゆき<sup>だ</sup>るま」  
京極 寿翔（小5）

#### 【優秀句】

「クリスマス<sup>なの</sup>七日<sup>のか</sup>日<sup>の</sup>おくれの<sup>な</sup>プレゼント」  
池田 香花（小6）

「なまはげと<sup>よみち</sup>夜道<sup>ある</sup>を<sup>あ</sup>歩いた<sup>ふ</sup>冬<sup>ふゆ</sup>休<sup>やす</sup>み」  
伊藤 仁（小5）

「ほにあたる<sup>つめ</sup>冷たい<sup>いき</sup>息は<sup>ふゆ</sup>冬<sup>かぜ</sup>の<sup>かぜ</sup>風」  
藤原 永央（小4）

「お<sup>しょう</sup>正<sup>がつ</sup>月<sup>ちい</sup>小<sup>さい</sup>さい<sup>えき</sup>駅<sup>でん</sup>で<sup>しや</sup>電<sup>しゃ</sup>車<sup>み</sup>見る」  
神田 倫太郎（小3）

「元<sup>かん</sup>旦<sup>たん</sup>に<sup>つ</sup>津<sup>な</sup>波<sup>みけい</sup>警<sup>ほう</sup>報<sup>あし</sup>足<sup>すく</sup>すくむ」  
山谷 駿一郎（小3）

特選と優秀句を、集会で表彰しました。

児童・生徒のみなさん、ステキな俳句の応募、ありがとうございました。これからも、自然の移り変わりや、季節の行事等で感じたことを十七音に乗せて、生き生きと表現してほしいと思います。

## 児童生徒の活躍について～入賞・入選おめでとうございます～

『全県新年書き初め展』 会期：3月2日～4日 主催：書友社 会場：秋田県立美術館

- ・たむら りょうへい（小1）銅賞
- ・はせがわ ゆいな（小1）金賞
- ・京極 ゆいか（小2）銀賞
- ・池田 諒佑（小3）銅賞
- ・神田 倫太郎（小3）入選
- ・齊藤 颯太（小3）入選
- ・伊藤 丞（小4）入選
- ・藤原 永央（小4）銀賞
- ・池田 晃太（小5）入選
- ・丸山 玲空（小5）銅賞

『第15回県新春書き初め席書大会』

開催日：1月7日 主催：秋田さきがけ新報社 会場：県立武道館

<中学生の部> 佳作 石井 美羽（中1）